

低入札価格調査の実施概要

調査を実施した業者名：株式会社テクノ工営

項 目	内 容
1 その価格により入札した理由	比文・言文研究教育棟とセンター1号館（全学教育施設棟北棟）新営時に設備設計を行い、建物を熟知している当時の担当者を配置する事で、既設設備の現状把握及び既設有効利用を踏まえた部分改修計画立案において、効率の良い業務を行う事ができ、業務費の低減が可能となった。 また、センター2号館（全学教育施設南棟）、センター3号館（基幹教育院棟）の業務経験者が在籍し、講義室や教員室を始めとする施設整備の考え方、セキュリティ・ネットワーク・施設管理設備などキャンパス共通設備への理解、業務内容の把握においても、より効率的な業務の遂行ができる
2 契約対象業務に関連する手持業務の状況	九州に8件（管理3件、電気4件、機械4件） ※重複分は合計数から除く
3 労務者の具体的供給見通し	技術者については、十分な履行体制が確保できると思われるため、問題なし。
4 過去に履行した業務名及び発注者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福岡高等技術専門学校改築工事実施設計業務委託：福岡県</li> <li>・佐賀大学（鍋島1）医基礎研究棟改修（設備）設計業務：国立大学法人佐賀大学（他佐賀大学1件）</li> <li>・琉球大学（千原）附属図書館改修設備設計業務：国立大学法人琉球大学</li> <li>・鹿児島大学（郡元）建築学科棟2号館改修設備設計業務：国立大学法人鹿児島大学</li> </ul> 合計5件
5 1から4までの事情聴取した結果についての調査検討	特に問題点は見受けられない。
6 経営状況	特に問題なし。
7 信用状態	特に問題なし。
8 その他の必要な事項	特になし。